

注文をまちがえるレストラン (まあいいかcafé)

まあいいか labo きょうと

▶担当 平井万紀子 ▶電話 090-3354-3445 ▶メール maiika.kyoto@gmail.com

事業目的・背景

背景:認知症と診断された母との同居がきっかけで、これまで思っていた「認知症の人は100%介護される人、施設に入所する人」という思い込みが一変したことがこの活動の背景にあります。

目的:たとえ認知症になったとしても、「人の役に立つこと・人から必要とされること」をしたいと思っている本人の気持ちに寄り添うことで、生きがいをもって暮らし続けることができる世界を作ることです。

事業概要

「注文をまちがえる料理店」という認知症の人がホールスタッフを勤める料理店をモデルとし、「働きたい、まだまだ働ける、役に立ちたい」と言っている母と二人で、「まあいいかcafe注文をまちがえるレストラン」を京都で開始しました。

活動期間

2018年3月活動開始。2018年8月「まあいいかlaboきょうと」として登録。認知症の人が生き生きと活躍できる活動を主催。しあわせな認知症の人と家族を増やすことをミッションとし、認知症にやさしい国NIPPONをビジョンとしています。

成果

認知症の母一人・娘一人、何の知識も経験も、自店舗も持たない私たちに多くの応援と共感をいただき、1年10カ月で、開催店舗12店、認知症スタッフ95名、ボランティア298名、来店者1302名(2020年1月末現在)というギフト経済の空間ができていました。

認知症スタッフ家族や施設からは、生き生きと活躍する当事者を見て、毎回参加したいという感想をいただいています。具体的には、施設や家では、一人で歩けない状態でも、人のお役に立っていること・必要とされていること・人と関わることで、しっかり歩けるようになったり、と驚くことが多い連続です。また、それが来店者の心までも勇気づける結果となっています。

今後の予定

京都府北部・京都市中京区・京都市北区・京都市上京区・京都府城陽市・大阪府守口市・大阪府八尾市・奈良県にて開催予定
企業での開催予定もあり



2019年5月12日(日)15時半～18時半
下京区・マールカフェにて開催。

92名来店。いつもボランティアスタッフやご家族スタッフの方には、開催1時間前に来ていただき、お店の前に看板を設置するところからスタート。予約制ではないので、いつも何名来ていただけるか、ひやひやしています。



2019年9月23日(月・祝)15時～18時
下京区・大丸百貨店ファミリー食堂にて開催。

300名来店。大丸様のお客様が50名弱だったので、多くの方にお越しいただき、「まあいいか」の空間を楽しんでいただきました。



2019年12月22日(日)15時～18時
下京区・マールカフェにて開催。

83名来店。下京区のグループホームや下京区にお住まいの方を中心に募集させていただきました。

いつもは一人歩行できないお母さまが、元気はつらつ、オーダーされたものを運ばれている姿を娘様が、とても喜んで見てくださってました。